

現地の‘石地’主幹形実証園の概要

園主名 中田 千種郎
品種 石地 5年生
土壌 花崗岩風化土壌
植栽本数

主幹形240本/10a,
 対照(開心自然形)166本/10a

定植時期 対照区2006年3月25日, 実証区2007年7月2日

本年のねらい 樹形および土壌管理方法の違いが結実3年目の樹体生育, 収量及び果実品質に及ぼす影響を明らかにする。



表 1年生苗購入後の樹形別年次収量と今後の予想

樹形		実績				今後の予想				成園 到達年	未収益 年数
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	合計		
主幹形	収量	0	0	1.3	3.3	3.6	4.0	4.0	16.2		1年
	出荷量	(育苗)	(定植)	0.7	2.6	3.0	3.2	3.2	12.7	6年目	
開心自然形	収量	0	0	0.7	1.7	2.0	2.8	3.2	10.4		2年
	出荷量	(定植)	0	0.4	1.0	1.5	2.3	2.6	7.8	8年目	
改植しない 既存園	収量	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	15.4		
	出荷量	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	10.8	-	-

※主幹形240本/10a(1.3m×3.2m), 開心自然形166本/10a(1.5m×3.8m)

※主幹形は2006年育苗,2007年定植, 開心自然形は2006年定植